

科目番号		52174	分類	母子保健学	履修者	高度実践助産コース			学年	
科目名	地域母子支援活動論 （ Advanced Community-based care for Maternal and Child Health）								1-2	
									配当セスター	
									通年	
担当者	○戸津 有美子 他4名			区分	助産師プログラム	必修	単位	1	時間数	15
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連			
【概要】 地域における母子支援を実施するため、産後ケアセンターや訪問助産ステーションなどの開設にむけた経営システムを知り、女性とその家族が抱える身体的・心理的・社会的支援の具体策について学ぶ。 地域母子支援に必要な家庭訪問や保健指導、健康相談における支援の方法や技術を学ぶ。 【目標】 1. 地域母子支援における地域ニーズの把握とその方法が理解できる 2. 産後ケアセンター、訪問看護ステーションなど地域母子支援に必要な組織の運営や管理および具体的支援方法について説明できる。 3. 産前・産後訪問、新生児訪問など家庭訪問と実際の保健指導の内容、健康相談の計画を立案できる。							○	1.自律して自然分娩の支援ができる能力		
							○	2.院内・院外助産システムを担うことができる能力		
							○	3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力		
							○	4.周産期の救急時に対応できる能力		
							○	5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力		
								6.研究・開発能力		
								7.倫理的意思決定能力		
授 業 計 画										
回	内 容								担当教員	
第1回	科目のガイダンス 地域母子支援の概要								戸津 他4名	
第2回	地域母子保健の現状と課題の分析 母子保健統計資料（区市町村）									
第3回	地域母子保健における関係機関との連携 地域ニーズの把握と施策化									
第4回	地域母子保健を支える訪問事業 ①産前・産後訪問活動									
第5回	地域母子保健につなげる 新生児のケア・ディベロプメンタルケア									
第6回	地域母子保健につなげる 産後ケア・産後のメンタルヘルス									
第7回	産後ケア事業 ②個人事業 産後ケアセンターの運営と実際（助産院）									
第8回	訪問看護ステーションの運営と実際									
事前・事後学習	事前学習：各回の必携および参考図書で該当する部分を読んでくる。 事後学習：配布資料を復習する。レポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考にに取り組むこと。									
評価の方法	レポート（70%）、授業・討論への参加状況（30%）にて総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。									
参考図書・資料等	・助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健 我部山キヨ子他 第6版 医学書院 ・母子保健の主なる統計 令和7年度版 ・助産師のための産後ケアガイド 2023 日本助産師会出版 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。									
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。									